

卒業の準備 その1

「世情」 中島みゆき

世の中はいつも 変わっているから
頑固者だけが 悲しい思いをする
変わらないものを 何かにととえて
その度崩れちゃ そいつのせいにする
シュプレヒコールの波 通り過ぎてゆく
変わらない夢を 流れに求めて
時の流れを止めて 変わらない夢を
見たがる者たちと 戦うため
世の中は とても 臆病な猫だから
他愛のない嘘を いつもついている
包帯のような嘘を 見破ることで
学者は世間を 見たような気になる
シュプレヒコールの波 通り過ぎてゆく
変わらない夢を 流れに求めて
時の流れを止めて 変わらない夢を
見たがる者たちと 戦うため
シュプレヒコールの波 通り過ぎてゆく
変わらない夢を 流れに求めて
時の流れを止めて 変わらない夢を
見たがる者たちと 戦うため
シュプレヒコールの波 通り過ぎてゆく
変わらない夢を 流れに求めて
時の流れを止めて 変わらない夢を
見たがる者たちと 戦うため

学生時代よく歌った歌です。東京の街中を歩いていると、自分だけが何もできずちっぽけな夢にすがって生きている状況が浮かんで消え、そんな自分に嫌気がさした時には、ラジカセのボリュームをいっぱいにあげて、この歌を聞いたものです。金八先生のドラマのシリーズで、生徒が逮捕されるときに、バックに流れていたのを思い出します。

